

2009年4月16日

株式会社 千趣会
株式会社 角川グループホールディングス
株式会社 角川・エス・エス・コミュニケーションズ

角川グループ、千趣会グループがシニア層向けビジネスの 本格的拡大に向けた戦略的業務提携に合意

株式会社 角川グループホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：佐藤辰男 以下角川 GHD）傘下の株式会社 角川・エス・エス・コミュニケーションズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松原眞樹 以下角川 SSC）と株式会社 千趣会（本社：大阪市北区、代表取締役社長：行待裕弘 以下千趣会）は、シニア層向け会員ビジネスの本格的拡大と飛躍的な成長を目指し、合弁会社の設立を含めた事業提携に関わる基本合意書を締結しましたので、お知らせします。

角川 SSC はシニア層向けに、月刊定期購読会員誌「毎日が発見」、通販カタログ媒体「いろどり」「ほんだな」を発行。会員向けの雑誌販売や通信販売業務を行っております。2004年の当該事業開始以来、定期購読者を中心とする会員は順調に伸びており（「毎日が発見」定期購読者数：約 11 万人、合計保有会員数約 30 万人）、また、「毎日が発見」本誌から派生するコンテンツのうち、会員から高評価を得たコンテンツを中心に書籍化することで、より高いヒット率が担保され、書籍販売事業も拡大して参りました。

千趣会は、女性向けを中心とする総合通信販売最大手であり、1976年のカタログ「ベルメゾン」創刊以来、30～40歳の女性をコアターゲットとする通販戦略を展開し、1000万人を超える会員を有しております。現在は、インターネット・モバイル・実店舗等のチャンネルミックスによるシナジーを追求、さらなる成長戦略のもと、利用年齢層が拡大、シニア層の会員も増加を続け、同会員向け通販取扱高も年々増加しております。

日本におけるシニア層向けビジネスは、今後共、高齢化に伴い、益々、市場が拡大・多様化し、大きな消費市場を形成していくことが想定されます。この度の事業提携は、第一段階として、両社が保有するシニア層会員基盤（合計 150 万人超）、専門ノウハウ、人材及び設備基盤を供出する合弁会社を一体となって運営し、「毎日が発見」定期購読会員数の一層の拡大を図るとともに、新メディアをベースに豊富かつユニークなマーチャンダイジングによるシニア層向け通販事業を早期に拡大してまいります。さらに、購買力・購買実績を有する大規模なシニア層会員基盤を活用して、一般企業に対するシニア層向け新商品開発サポート及び市場調査サポート事業などにおいて積極的な展開を図り、日本で有数のシニア層向け会員ビジネス運営会社への成長を目指して参ります。

なお、合弁会社の概要は以下のとおりです。

- (1) 設立時期（予定）：2009年7月1日
- (2) 事業開始（予定）：2009年10月1日
- (3) 資本金（予定）：100百万円
- (4) 出資割合（予定）：角川SSC 51%、千趣会 49%

**** ご参考 ****

【株式会社千趣会】

所在地：大阪府大阪市北区同心 1-8-9
代表者：代表取締役社長 行待 裕弘
資本金：203億59百万円
設立：1955年(昭和30年)11月
事業内容：カタログ通販事業 頒布会事業 その他事業
上場：東証・大証一部

【株式会社 角川グループホールディングス】

所在地：東京都千代田富士見 2-13-3
代表者：代表取締役社長兼COO 佐藤辰男
資本金：263億30百万円
設立：1954年(昭和29年)4月
事業内容：出版事業を運営する角川書店他、映像事業を運営する角川映画他、クロスメディア事業を運営する角川メディアマネジメント他の持株会社
上場：東証一部

【株式会社 角川・エス・エス・コミュニケーションズ】 (注)

所在地：東京都千代田区神田錦町 3-18-3
代表者：代表取締役社長 松原 眞樹
資本金：497百万円
設立：1983年(昭和58年)11月
事業内容：「レタスクラブ」、「毎日が発見」、「角川SSC新書」発行を中心とする出版業、カタログ通販事業、その他事業

(注) 角川・エス・エス・コミュニケーションズは、角川グループホールディングス 100%出資の中間持株会社、角川メディアマネジメントの 100%出資子会社です。

■ リリースに関するお問い合わせ ■

千趣会 総務・IR広報部 TEL 06-6881-3100 FAX06-6881-3050 担当 田島/土井
角川グループホールディングス IR・広報室 TEL 03-3238-8412 FAX03-3238-8465 担当 柿澤